

## 1 世界

### 月例経済報告〔平成 25 年 10 月（H25. 10. 24 内閣府）〕

世界の景気は、弱い回復が続いているものの、底堅さもみられる。

先行きについては、当面、弱い回復が続くものの、次第に底堅さを増すことが期待される。ただし、アメリカの政策動向による影響、中国やその他新興国の先行き、欧州政府債務問題等に留意する必要がある。

## 2 日本

### 月例経済報告〔平成 25 年 10 月（H25. 10. 24 内閣府）〕

景気は、緩やかに回復しつつある。

- ・ 輸出は、おおむね横ばいとなっている。  
生産は、緩やかに増加している。
- ・ 企業収益は、大企業を中心に改善している。設備投資は、非製造業を中心に持ち直しの動きがみられる。
- ・ 企業の業況判断は、さらに改善している。
- ・ 雇用情勢は、改善している。
- ・ 個人消費は、持ち直し傾向にある。
- ・ 物価の動向を総合してみると、デフレ状況ではなくなりつつある。

参考：四半期別実質 GDP 成長率（H25. 9. 9 内閣府）

（単位：％）

	H24. 4-6 月期	7-9 月期	10-12 月期	H25. 1-3 月期	4-6 月期 ※2 次速報値
季節調整済前期比	▲0.3	▲0.9	0.3	1.0	0.9
年率換算	▲1.2	▲3.5	1.1	4.1	3.8

## 3 長野県

### 長野県の金融経済動向（H25. 10. 1 日本銀行松本支店）

長野県経済は、引き続き持ち直しに向かう動きがみられる。

最終需要の動向をみると、

- ・ 公共投資は持ち直している。
- ・ 住宅投資は増加している。
- ・ 設備投資は堅調に推移している。
- ・ 個人消費は底堅く推移している。
- ・ 輸出は下げ止まっており、一部には持ち直しに向かう動きもみられる。

以上のような最終需要のもとで、生産は下げ止まっており、一部には持ち直しに向かう動きもみられる。このほか、雇用・所得では、改善の動きがみられる。

なお、企業の景況感は、製造業、非製造業ともに改善している。

### 参考：株価・円相場

（単位：円）

	H24. 11 月 ①	H25. 10. 24 ②	②-①	H24. 11 月以降の 最高値・最安値
日経平均株価（終値）	9,446.01	14,486.41	5,040.40	15,627.26（5/22）
1 米ドル	80.89	97.40	16.51	102.78（5/22）
1 ユーロ	103.79	134.30	30.51	134.48（10/22）

※円相場：H24.11 月は月中平均、H25.10.24 及び H24.11 月以降の最高値・最安値は午後 5 時現在